

2011年4月7日

東北地方太平洋沖地震緊急災害対策本部 本部長
内閣総理大臣 菅直人 様

新日本婦人の会会長 高田公子

**SPEEDIなど放射能汚染情報を公開し、
原発事故の最悪の事態回避へ総力をあげてください**

未曾有の大震災・津波被害、原発事故に対する連日のご奮闘、本当にお疲れ様です。

東京電力福島原発事故の深刻な事態が続くなか、地球規模での大気・海洋の放射能汚染に国際的にも危機感が高まり、さまざまな情報やデータが飛び交っています。後手後手で事態を悪化させている大もとに密室での問題処理があることが各界から厳しく指摘されています。

現時点で改めて内外の英知を総結集して危機回避をはかるとともに、国民に事態を正しく刻々と伝えることがいよいよ大切となっており、以下の措置をただちにとっていただくよう要望いたします。

- 1、放射能汚染に関する事態の全容とリアルタイムでの情報を国民に正確にわかりやすく知らせてください。そのためにも、「放射線物質の大気中の濃度および被ばく線量など環境への影響を、放出源情報、気象条件および地形データを基に迅速に予測するシステム」(文部科学省原子力安全課ホームページ)とされる「緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム」(SPEEDI)をただちにリアルタイムで公開してください。
- 1、最悪の事態回避のために、私たちの会も繰り返して求めてきた、あらゆる研究者・技術者・関係者の英知の総結集のためのふさわしい措置をただちにとってください。